

山形県広報誌県民のあゆみ令和8年1月号テキスト  
データ読み上げ用として加工しています。

## <表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和8年1月号 第649号

### 県民のあゆみ1月号

新春知事対談 世界がやまがたを発見！旺盛なインバウンド需要を取り込む（2ページ）

特集 県民みんなでチャレンジ！第7次山形県教育振興計画！（6ページ）

潜入レポート！ JAてんどうラ・フランスセンター（16ページ）

#### 今月の表紙

タブレット端末を活用した授業の様子。情報収集や整理分析、まとめ・発表など、授業のさまざまな場面でタブレット端末を積極的に活用しています。（撮影協力：天童市立寺津小学校）

## <2から5ページ>

タイトル

**新春知事対談**

**世界がやまがたを発見！**

**旺盛なインバウンド需要を取り込む**

外国人旅行者が過去最多となる中、海外の活力を取り込んでいくことは、本県の未来のために必要不可欠です。

年間を通して県内のさまざまな場所を訪れてもらうために、どんなことが必要か熱く語ります。

**上山市観光物産協会**

**郭 わん筑（カクワンズー）さん**

台湾・台中市出身。2019年に来日し、2025年より上山市観光物産協会で勤務。観光案内所で日本人・外国人観光客に対応し、特に台湾からの来訪者に向けたインバウンド業務を担っている。

**山形県知事 吉村美栄子**

**山新観光営業部インバウンドコーディネーター**

**リッツ・アレクサンダーさん**

アメリカ・コロラド州出身。羽黒高校で3年間学び、2022年より山新観光に入社。インバウンド事業「エクスペディション ジャパン」を立ち上げ、山形・東北の文化体験を世界へ発信。旅の企画・ガイドも担当する。

## 昨年を振り返って

知事 県民の皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

司会 昨年もさまざまな出来事がありましたが、振り返ってどんな1年でしたか。

知事 昨年、力を入れて取り組んだのは「やまがたフルーツ150周年」です。山形県でさくらんぼや西洋なしなどの栽培が始まってから150年という記念すべき年で、県内でのイベント開催や全国に向けて、山形県のフルーツの魅力を発信しました。

一方、7月の記録的な高温と少雨が農作物に大きな影響をもたらし、さらにクマによる人身被害の多発もあり県民生活への影響が一層深刻化しました。

そして、人口減少社会を象徴する出来事として、5月に本県人口が約100年ぶりに100万人を下回りました。今後もしばらく人口減少が続くと見込まれるため、海外の活力を取り込むことは、山形県の未来にとって大変重要だと考えています。そうしたことから、昨年もハワイや台湾へのトップセールスやモンゴル訪問などを行ったところです。

## インバウンドを取り巻く状況

司会 「人口減少の中、海外の活力を取り込むことは山形県の未来にとって重要」というお話がありました。知事は、インバウンドに関する県内の状況をどのように捉えていますか。

知事 令和7年に日本を訪れた外国人旅行者は通年で過去最多となる見込みであり、本県でも同様に増加しています。直近の令和6年における本県の外国人旅行者の受け入れ実績は延べ約62万人で、令和5年に引き続き2年連続で過去最多を記録しました。国・地域別では、台湾からの旅行者が一番多く、延べ約34万人となっています。

本県では、外国人旅行者の訪問が特定の季節や場所に偏っていることが課題です。年間を通して県内各地に訪れていただけるようPRに努めていきたいと思います。

司会 台湾からの観光客が一番多いということですが、郭さんはどんな印象を持っていますか。

郭 上山市では、海外からのお客さんの約6割が台湾の方です。夏から秋にかけては、蔵王の「お釜」を見に来るお客様が多く、上山からのシャトルバスはアクセスが良いため、多くの方にご利用いただいています。台湾は雪が降らないので、雪の景色が楽しめるのも魅力になっているようです。私の母国から多くのお客様が来ていただき、嬉しく思っています。

司会 アレックスさんは海外からの観光客が増えているという実感はありますか。

アレックス 10年前に出羽三山や銀山温泉では外国人旅行者はほとんど見かけませんでした。

最近ではよく見かけるようになり、増えていると感じます。

日本政府観光局によると、山形県の令和6年の外国人延べ宿泊者数は約21万人泊で、前年比56パーセントの増加でした。アジア系の旅行者が多く、欧米からは、全体の約13パーセントに留まっており、全国平均の28パーセントと比べて低い割合です。

この理由の一つはアクセス性の不足だと考えています。アクセス性は、交通面だけでなく、言語対応も含みます。山形市にある文翔館などで多言語での解説が増えれば、建物を見て回るだけでなく、その面白い歴史や文化をより深く理解していただけると思います。

## やまがたの魅力・強み

司会 世界からのお客さんを呼び込むために、山形にどんな魅力があるのか、再認識していく必要があります。世界に知ってもらいたい山形の強み、魅力についてお願いします。

知事 冬の蔵王や銀山温泉は外国人旅行者に大変人気です。しかし、山形にはそれ以外にも多く

の魅力があります。

まず出羽三山は、東日本随一の精神文化を擁し、その歴史は約1400年に及びます。江戸時代には「西の伊勢参り、東の奥参り」と称され、山岳信仰の聖地として古来より崇められてきました。他にも山寺や慈恩寺、出羽百觀音といった古刹や即身仏、草木塔など、それぞれの地域で受け継がれてきた精神文化があります。

また、日本4大舞楽の一つに数えられる林家舞楽や、約270年の歴史を持つ新庄まつりなど、伝統やお祭りが現代に受け継がれています。こうした歴史ある文化は世界に誇るべき宝です。

豊かな自然環境も強みです。蔵王や月山などの秀麗な山々、日本一の数を誇る滝、そして県内35市町村すべてに温泉が湧く温泉王国でもあります。

また、さくらんぼをはじめとしたさまざまな果物、つや姫や雪若丸といった農産物、酒蔵が48、ワイナリーは22あり、お酒もワインもジーアイ（注釈）を取得しています。ほかにも最高級ブランドの米沢牛や高品質な銘柄豚、庄内浜で揚がる季節の魚介、山菜やきのこなど多様な食の宝庫です。

芋煮やだし、玉こんにゃくといった郷土料理に加えて、名店がひしめく「ラーメン県そば王国」でもあります。山形は、本当に素晴らしいものがたくさんあります。

**アレックス** 欧米の旅行者は、異文化に触れ、その国の人々の暮らしを知ることを目的に海外へ旅をします。その点からすると、山形の魅力は、「地元らしさ」です。

東京や京都、大阪は、観光客向けに作られたテーマパークのようです。一方、山形は観光客向けではない、本物の暮らしが残り、本当の日本を感じられる場所です。

私のお客様で一番人気の文化体験は「ぞうり作り体験」です。地元の方と一緒にぞうりを作り、交流し、自分が作ったぞうりを家に持ち帰る。これは山形ならではの体験です。

**郭** 山形の春や秋の山々の景色がすごくきれいで大好きです。山の上に雪が積もっている様子を見ると心が落ち着きます。

また、山形は台湾と同様、季節ごとに楽しめる果物が多く、私にとってはすごく嬉しいです。特にさくらんぼは、甘いものや甘酸っぱいものなど、品種が豊富で、本当に楽しめます。機会があれば、多くの台湾の方に、いろいろなさくらんぼの味を味わってもらいたいです。

## 世界に向かた発信

**司会** 昨年10月にアメリカの有力旅行メディアが選ぶ「2026年に行くべき世界の旅行先25選」に、国内から唯一山形県が選ばされました。まさに「世界がやまがたを発見した」という状況です。今後、世界に向かた発信にどのように取り組んでいきたいですか。

**知事** 山形県が国内で唯一選ばれたことは本当に喜ばしいことで、誇らしく思います。東京から300キロほどの距離にも関わらず、別世界のような静けさを保ち、古くからの伝統と神秘的なアウトドア体験が評価されたと聞いています。これは県民の皆さんのが先人から受け継いだ雄大な自然や伝統文化の継承に、日々ご尽力されてきた賜物です。

これらの観光資源を生かし、山形でしか味わえない本物の体験を提供する観光コンテンツの造成や蔵王・銀山に続く新たな核となる観光地づくりに取り組んでいきます。

**アレックス** 現状、日本語が話せないと、山形を旅行するのは難しい状況です。県内には、素晴らしい体験がたくさんあるのに、多言語対応が不足しているため、体験ができないケースがあります。そこで、山形と海外をつなぐ架け橋としてインバウンド向け観光サイト「エクスペディションジャパン」を立ち上げました。

海外の方の日本のイメージは、力士、侍、忍者などです。しかし、それは日本のほんの一部にすぎません。サイトに載せる写真などで、いろいろな日本の姿を世界に伝えたいです。

郭 私は山形で生活し始めて約3年になります。私ももっとディープに地域の文化や温かさを感じできる旅ができると良いと思っています。上山は落ち着いた町であり、本当にいい温泉もあります。海外の方にもぜひ、ゆっくりと泊まっていただきたいと思います。

情報発信の観点では、多言語での情報発信が重要です。私たちも正しい言葉で、正しい情報を皆さんに伝えられるようにしたいと考えています。SNSでの情報発信など、今後も引き続き努力をしていきたいです。

## 新年の抱負

アレックス 私は山形が大好きです。これからさらに山形を愛し、世界中の人々に山形の素晴らしさを知ってもらいたいです。今年は、誰もが快適に楽しめる環境を整え、より多くの人が山形を訪れてくれるよう、一層力を尽くしたいと思います。

郭 今年は私が観光協会で、初めて迎える冬です。地域の方々と関わる中で、まだまだ分からぬことや学ぶことがあります。少しでも早く仕事に慣れて、自信をもって仕事に取り組めるようになりたいです。そして、もっと山形の文化を台湾のお客さんに伝えたいと思います。

知事 お二人から見える魅力や素晴らしいところをうかがい、改めて山形県の魅力に気付かされました。今後も世界に誇るべき本県の魅力発信に全力で取り組んでいきます。県民の皆さんには温かいおもてなしの心で県内外のお客さんをお迎えいただき、山形県の素晴らしさをたくさんPRしていただければ幸いです。今年も良い年にしていきましょう。

この対談の模様は、1月4日（日曜日）午後5時から5時30分山形放送（YBC）で放送予定です。

## <6から7ページ>

### タイトル 特集 県民みんなでチャレンジ！第7次山形県教育振興計画

写真キャプション1 高校と地域の小学校が協働した体験活動（県立置賜農業高校と川西町立小松小学校）

写真キャプション2 収穫したお米を給食と一緒に味わう様子

写真キャプション3 高校生が田植えを教える姿

### 第7次山形県教育振興計画とは

生成AI（人工知能）の登場や国際情勢の不安定化、気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化など時代は大きく変化しています。とりわけ新型コロナウイルス感染症の拡大は教育活動にも大きく影響し、学校にタブレット端末が急速に普及したことは記憶に新しいと思います。

こうした時代の変化を踏まえ、目標に「ウェルビーイング（注釈）を目指し、多様性あふれる持続可能な山形の実現を担う人づくり」を掲げた、向こう10年間の山形県の教育ビジョンが第7次山形県教育振興計画（7教振）です。

## **(注釈) ウェルビーイング**

身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず将来にわたる持続的な幸福を含むとともに、個人だけでなく、地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念で、政府の教育振興基本計画のコンセプトの一つ。

## **県民みんなでチャレンジ！**

ウェルビーイングは、人それぞれ違うものです。それを目指すためには、一人ひとりが、個人の幸せだけでなく、社会全体の幸せに関わる当事者として、自分なりに持てる力を活かして前向きに挑戦（チャレンジ）していることが大切となります。

このため、目標の実現に向けては、学校だけでなく、県民一人ひとりが、自分なりに教育に関わっていただきたいと考え、その思いをメッセージとしてお示ししています。この計画は、教育を自分事としてとらえ、取り組んでいくためのヒント集にもなっており、4つの「県民みんなでチャレンジ」としてまとめています。身近なことから県民みんなでチャレンジしていきましょう！

### **写真キャプション1 県民みんなで教育について語り合う**

**写真キャプション2 企業の皆さんのが教育活動に協力（県立鶴岡工業高校のシルクプロジェクトの様子）**

## **第7次山形県教育振興計画（7教振）とは？**

今後10年間の山形県の教育の方向性と具体的な取組みをまとめたものです。

## **目標**

ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり  
〈ウェルビーイングを目指すために〉

個人の幸せだけでなく、社会が幸せに感じられるために、県民みんなが自分の力を活かしながら、前向きに取り組んでいることが重要です。

「挑戦（チャレンジ）」していることが重要

新しいことに取り組もうとする度合いと自分の力を活かせている度合いは比例しており、熱意・楽しさ・生きがいを持って挑戦（チャレンジ）することにもつながります。

## **県民の皆さんへ（メッセージ）**

教育は、県民一人ひとりが自分事としてとらえ、それぞれの役割を果たしながら前向きに取り組むことが大切です。そのためのポイントを「県民みんなでチャレンジ」として4つにまとめています。

### **〈県民みんなでチャレンジ！のイメージ〉**

#### **チャレンジ1 体験**

ワクワク無限大

ワクワク・ドキドキ！地域の方々と一緒にけん玉体験！

**写真キャプション 地域学校協働活動放課後子ども教室（西川町立西川小学校）**

## **チャレンジ2 探求**

なんで？を大切に

県民の皆さんと一緒に地域の未来を考えよう！

写真キャプション 小国町立病院「まちかど医療相談室」で小国高生が探究活動

県立高校ポータルサイトはこちら

<https://kenritsukoko.pref-yamagata.ed.jp/>

## **チャレンジ3 尊重**

みんなが主役で応援団

みんなで教育を語り合おう！「7トーク」（県内各地で実施中）

写真キャプション 生徒や保護者、地域の方々が語り合う様子（遊佐町立遊佐中学校）

## **チャレンジ4 協働**

みんな笑顔で

やまがた教育パートナーズ

子どもたちの体験活動や学びの充実に、企業・団体などの皆さんの得意分野を活かしませんか？

詳しくはこちら

[https://www.pref.yamagata.jp/700015/kyoiku\\_partners.html](https://www.pref.yamagata.jp/700015/kyoiku_partners.html)

それらのチャレンジを教育DXや教育環境が支えています。

7教振をもっと詳しく！（7教振策定までの検討経過や具体的な取組みを掲載しています。）

<https://www.pref.yamagata.jp/700001/bunkyo/kyoiku/iinkai/7kyoushin/7kyoshinnosakutei.html>

## **こちらもぜひご覧ください！**

県政テレビ番組 いきいきやまがた 放送のご案内

この特集記事に関連して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

テレビユー山形（TUY）1月4日（日曜日）午後4時から

山形放送（YBC）1月11日（日曜日）午後4時から

さくらんぼテレビ（SAY）1月18日（日曜日）午後2時25分から

山形テレビ（YTS）1月24日（土曜日）午後3時55分から

（注釈）放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 教育局教育政策課 電話番号 023-630-2692

## <8から9ページ>

### タイトル 認知症の正しい理解を深めましょう

認知症とともに、自分らしく暮らし続けるために

#### 認知症を「自分ごと」として理解する

県内の認知症および軽度認知障害の高齢者数の推計は、令和7年時点で10万人を超え、高齢者のおよそ3人に1人が認知症またはその予備群ともいえる状況です。今後も、認知症高齢者数は増えしていくことが見込まれます。

現在のところ、認知症になることを完全に防ぐことはできず、誰もが認知症になり得ます。そのため、県民一人一人が「新しい認知症観」に立ち、認知症を自分ごととして理解することが重要です。

#### 新しい認知症観とは

認知症になつたら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などとつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方

#### 本県における認知症高齢者等（とう）の推計人口

令和7年度／認知症 48,449人／軽度認知障害 55,390人／合計 103,839人

令和12年度／認知症 50,053人／軽度認知障害 56,689人／合計 106,742人

令和17年度／認知症 52,692人／軽度認知障害 57,442人／合計 110,134人

令和22年度／認知症 54,862人／軽度認知障害 56,560人／合計 111,422人

（注釈）認知症とは、さまざまな原因により脳の認知機能が徐々に低下し、日常生活に支障をきたしている状態

（注釈）軽度認知障害とは、軽度の認知機能障害が認められるが、日常生活には大きな支障がない状態

#### 認知症への理解を深める、身近な地域の取組み

##### <認知症カフェ>

認知症の方やご家族、地域住民や専門職などが情報共有し、お互いを理解し合う集いの場です。

##### 県内カフェの開設状況

<https://www.pref.yamagata.jp/090002/kenfuku/koreisha/ninchi/ninchishoucafe.html>

##### <認知症サポーター養成講座>

認知症の方やご家族を温かく見守り、応援する「認知症サポーター」を養成します。認知症についての正しい知識や、認知症の方への接し方などについて学ぶことができます。

##### 詳細はこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090002/kenfuku/koreisha/ninchi/kyaravan.html>

## **認知症かも？と感じたら**

相談先として、かかりつけ医や各市町村の地域包括支援センターのほか、県が指定している医療機関などがあります

## **認知症は早期診断・早期対応がとても重要です。**

早期に適切な診断と治療を受けることで、認知症の進行を遅らせることができます。今後の生活について早めに備えることができます。気になる症状があれば、専門の医療機関などに相談しましょう。

### **「認知症疾患医療センター」**

認知症についての専門医療相談や認知症の診断・治療などを行う医療機関として、県では5か所の病院を「認知症疾患医療センター」に指定しています。

篠田総合病院認知症疾患医療センター（山形市） 連絡先 023-623-1711

国立病院機構山形病院認知症疾患医療センター（山形市） 連絡先 023-684-5566

PFC ホスピタル認知症疾患医療センター（新庄市） 連絡先 0233-22-2125

佐藤病院認知症疾患医療センター（南陽市） 連絡先 0238-40-3170

日本海総合病院認知症疾患医療センター（酒田市） 連絡先 0234-26-2001

### **「さくらんぼカフェ」**

認知症の方とご家族に対し、電話や面接による相談支援などを行っています。若年性認知症に関する相談も受け付けています。

電話番号 023-687-0387

詳細はこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090002/kenfuku/koreisha/ninchi/sakuranbo-cafe.html>

問い合わせ 高齢者支援課 電話番号 023-630-2158

タイトル

## **令和6年度の決算がまとまりました**

### **一般会計**

一般会計の決算額は、歳入が6,967億283万円、歳出が6,856億9,755万円で、歳入歳出差引額（形式収支）は110億529万円の黒字となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、53億2,440万円の黒字となりました。

### **歳入額 6,967 億円**

（内訳）

自主財源は、県税1,167億円、諸収入943億円、その他1,020億円の計3,129億円。

依存財源は、地方交付税1,971億円、国庫支出金920億円、県債649億円、その他298億円の計3,838億円。

## **歳出 6,857 億円**

(内訳)

教育費 1,116 億円、土木費 945 億円、公債費 872 億円、商工費 855 億円、民生費 819 億円、農林水産業費 496 億円、総務費 380 億円、警察費 278 億円、衛生費 251 億円、その他 845 億円。

## **令和 6 年度の主な取組み**

- ・第 4 次山形県総合発展計画の基本目標である「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを感じできる山形」の実現に向け、「県民の安全・安心な暮らしの確保」、「県民一人ひとりの希望の実現・総活躍の促進」、「産業・企業の活性化と未来を見据えた成長力の強化」、「地域に活力をもたらす国内外との交流の拡大」の 4 つの視点を重視しながら各種施策を推進
- ・令和 6 年 7 月の大震災への対応をはじめ、物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援、高温下におけるさくらんぼの安定生産に向けた緊急支援なども実施

## **決算額の推移**

令和 2 年度／歳入 7,173 億円／歳出 6,971 億円

令和 3 年度／歳入 7,478 億円／歳出 7,350 億円

令和 4 年度／歳入 7,375 億円／歳出 7,247 億円

令和 5 年度／歳入 6,976 億円／歳出 6,870 億円

令和 6 年度／歳入 6,967 億円／歳出 6,857 億円

決算額は、前年度と比較して、歳入は 9 億円、歳出は 13 億円減少しましたが、コロナ禍前の令和元年度より大きく、歳入・歳出ともに過去 20 年で 5 番目に大きい規模となりました。

## **調整基金残高の推移**

令和 2 年度／281 億円

令和 3 年度／432 億円

令和 4 年度／418 億円

令和 5 年度／459 億円

令和 6 年度／357 億円

6 年度末の調整基金（財政調整基金および県債管理基金）の残高は、前年度と比較して 102 億円減少しました。

## **県債残高の推移**

### **令和 2 年度／県債残高 1 兆 1,813 億円**

内訳／臨時財政対策債 4,293 億円／補正予算債等 818 億円／災害復旧事業債 163 億円／その他の県債 6,538 億円

### **令和 3 年度／県債残高 1 兆 1,775 億円**

内訳／臨時財政対策債 4,227 億円／補正予算債等 948 億円／災害復旧事業債 178 億円／その他の県債 6,423 億円

### **令和 4 年度／県債残高 1 兆 1,619 億円**

内訳／臨時財政対策債 3,985 億円／補正予算債等 1,090 億円／災害復旧事業債 187 億円／その他の県債 6,358 億円

## **令和5年度／県債残高 1兆 1,445 億円**

内訳／臨時財政対策債 3,684 億円／補正予算債等 1,190 億円／災害復旧事業債 188 億円／その他の県債 6,384 億円

## **令和6年度／県債残高 1兆 1,274 億円**

内訳／臨時財政対策債 3,386 億円／補正予算債等 1,305 億円／災害復旧事業債 235 億円／その他の県債 6,348 億円

6年度末残高は、前年度と比較して 171 億円減少しました。また、「その他の県債」残高が2年度末残高を下回るという行財政改革プランの目標を達成しました。

## **公営企業会計**

公営企業 4 事業会計の合計で、総収益は 134 億 8,159 万円、総費用は 114 億 3,544 万円となり、純利益は前年度に比べ 8 億 7,613 万円減少し、20 億 4,616 万円となりました。

これは、倉沢発電所（鶴岡市）及び肘折発電所（大蔵村）のリニューアル工事に伴う撤去工事費の増などにより、電気事業の費用が増加したことなどによるものです。

## **各事業会計別の決算の状況**

### **電気事業／**

総収益／64 億 9,700 万円

総費用／50 億 9,000 万円

純利益／14 億 700 万円（前年度比 6 億 300 万円の減）

### **工業用水道事業／**

総収益／5 億 7,100 万円

総費用／4 億 4,500 万円

純利益／1 億 2,600 万円（前年度比 100 万円の増）

### **公営企業資産運用事業／**

総収益／1 億 6,700 万円

総費用／1 億 2,800 万円

純利益／4,000 万円（前年度比 1,100 万円の増）

### **水道用水供給事業／**

総収益／62 億 4,700 万円

総費用／57 億 7,400 万円

純利益／4 億 7,300 万円（前年度比 2 億 8500 万円の減）

### **合計／**

総収益／134 億 8,200 万円

総費用／114 億 3,500 万円

純利益／20 億 4,600 万円（前年度比 8 億 7,600 万円の減）

## **病院事業会計**

総収益は 447 億 2,100 万円、総費用が 455 億 7,600 万円となり、総収支は前年度に比べ 2 億 6,900 万円増加し、8 億 5,600 万円の純損失となりました。

これは、収益は増加したものの、人件費の上昇や物価高騰に伴い、医業費用が大幅に増加したこ

となどによるものです。

## 県立病院の決算の状況

### 中央病院

総収益／255 億 6,200 万円

総費用／259 億 4,600 万円

総収支／マイナス 3 億 8,400 万円（前年度比 11 億 900 万円の減）

### 新庄病院

総収益／120 億 8,300 万円

総費用／117 億 4,300 万円

総収支／3 億 4,000 万円（前年度比 9 億 7,300 万円の増）

### 河北病院

総収益／40 億 3,200 万円

総費用／41 億 2,500 万円

総収支／マイナス 9,200 万円（前年度比 3 億 5,400 万円の増）

### こころの医療センター

総収益／30 億 2,600 万円

総費用／34 億 2,400 万円

総収支／マイナス 3 億 9,800 万円（前年度比 7,500 万円の増）

### 本局

総収益／1,700 万円

総費用／3 億 3,900 万円

総収支／マイナス 3 億 2,100 万円（前年度比 2,400 万円の減）

### 合計

総収益／447 億 2,100 万円

総費用／455 億 7,600 万円

総収支／マイナス 8 億 5,600 万円（前年度比 2 億 6,900 万円の増）

（注釈）単位未満を四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

### 問い合わせ

一般会計／会計局会計課 電話番号 023-630-2716

注釈 調整基金、県債については総務部財政課 電話番号 023-630-2044

公営企業会計／企業局総務企画課 電話番号 023-630-2735

病院事業会計／病院事業局県立病院課 電話番号 023-630-3104

<10 から 11 ページ>

タイトル 県政トピックス こんなことがありました

## 1) 山形県の未来を拓く希望の米沢トンネル（仮称）早期事業化に向けた検討開始

第1回山形新幹線米沢トンネル（仮称）整備スキーム検討会議（令和7年10月29日 東京都）

山形新幹線米沢トンネル（仮称）の早期事業化に向けて、事業費・工期などの整備計画や整備主体・費用負担などの整備の枠組み（スキーム）を検討するため、有識者や国土交通省、JR東日本、県などの関係者による会議を開催しました。

このトンネルは、山形新幹線の運行の安定性を向上させるとともに、時間短縮効果も見込まれるなど、山形県の発展につながる「山形県の未来を拓く希望のトンネル」です。早期事業化の実現に向けて、今後検討を深めていきます。

## 2) 平和の誓いを新たに

山形県戦没者沖縄慰霊碑「山形の塔」慰霊祭（令和7年11月12日 沖縄県）

本県の遺族代表と沖縄県の関係者など約110名を迎え、沖縄県糸満市で慰霊祭を行いました。戦後80年という節目の年に、当時の記憶を次代に継承するため、本県から高校生も参列し、追悼の言葉を述べるとともに献花を行いました。

知事は式辞で「現代を生きる私たちの責務として、戦争の惨禍を二度と繰り返すことがないよう、歴史の教訓を未来の世代へしっかりと継承してまいります」と述べ、平和への誓いを新たにしました。

## 3) クマ被害対策のための緊急会議を実施

第2回クマ緊急対策会議（令和7年11月17日 山形市）

全国のクマ被害が過去最多となる中、政府は関係閣僚会議において「クマ被害対策パッケージ」を決定しました。

県では、この決定や県内の状況を踏まえ、「知る」「守る」「捕る」「体制」の4本柱からなる県版パッケージを取りまとめ、このうち河川の藪の刈払い、学校や保育園などへの専門家派遣、警察官の装備品の購入など直ちに取り組むべき対策について、必要な予算を専決処分し、即日対策を強化しました。

## タイトル 県議会だより 第112号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

## 新年のごあいさつ

皆さまには、幸多き新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

県議会では、県民の皆さまの暮らしを守るために、人口減少対策や物価高騰対策などの県政の重要課題の解決に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

田澤伸一 議長

## 決算審査の概要

令和6年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算および決算に関連した5議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月2日の本会議において、認定・可決されました。

決算特別委員会の総括質疑における主な内容は右記のとおりです。

### 総括質疑（10月28日）

自由民主党 梶原宗明 議員 酒田市・飽海郡選挙区

◆令和6年7月大雨災害からの早期復旧に向けた対応 など

県政クラブ 橋本彩子 議員 寒河江市・西村山郡選挙区

◆令和7年度の病院事業経営の見通しおよび経営改善に向けた取組み など

### 地域議員協議会を開催

11月21日、各総合支庁で地域議員協議会を開催しました。

それぞれの地域における行政課題や施策展開について、地元選出の県議会議員が幅広く調査・審議し、様々な提案を行いました。

写真キャプション 庄内地域議員協議会の様子

### 税財源確保や社会資本整備促進などについて政府へ要望

10月29日、東京都内で、本県議会の田澤伸一議長が副会長を務める財政基盤強化対策県議会議長協議会の第2回総会が開催されました。

総会では、税財源確保や社会資本の整備促進についての要望を決定するとともに、総会終了後には総務省などで要望活動を行いました。

### 生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

<東北農林専門大学・附属農林大学校（9月17日）>

「山形県の農林業の未来について」をテーマに、本県の農業の現状や課題、今後取り組んでみたいことなどについて5班に分かれて意見交換を行いました。生徒・学生からは専攻分野に関連した専門的な提案が多く出されました。

<東北公益文科大学（11月20日）>

「多様な若者が自己実現できる山形県を目指して」をテーマに、若者の県内定着・回帰に必要な情報ポータルサイトや助成制度、困難を有するこどもにあるべき支援など、学生が特に関心を持っている課題について提案を行い、議員がそれに答える形で意見交換しました。

問い合わせ 編集発行／県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12から13ページ>

タイトル 地域の旬だより 各地からの情報をお届けします。

村山エリア ダムでお酒が美味しい!?

ダムの本体部分である堤体の内部は、年間を通して室温が10度前後と安定しています。この特徴を利用して、山形県と山形県酒造組合および株式会社ベルウッドヴィンヤードは、令和6年度から試験的に、山形市の蔵王ダムで日本酒を、上山市の前川ダムでワインを堤体内部に貯蔵する取り組みを行っています。今後、品質に問題がなければ、「ダム貯蔵酒」と明記し出荷される見込みです。この取組みが話題を呼び、ダムのさらなる利活用や地域活性化につながることが期待されています。

また、通常お酒の貯蔵には、低音を保つための温度管理が必要ですが、ダムの活用によりエネルギー消費を伴う温度管理が不要となるため、脱炭素社会の実現にも貢献する取組みとなっています。

写真キャプション1 搬入作業状況（前川ダム）

写真キャプション2 令和6年度覚書締結式（蔵王ダム）

問い合わせ 村山総合支庁建設部山形統合ダム管理課 電話番号 023-631-3526

### 東京エリア 花を通して山形の魅力発信

山形県の花「紅花」は、室町時代末期から約450年にわたり受け継がれてきた伝統があります。江戸時代には、紅花を加工した「紅餅」が最上川を下り、京都まで運ばれていました。紅餅は「米の百倍、金の十倍」とうたわれる大変な高級品で、華やかな装束を彩り、日本文化の発展にも寄与してきました。この紅花の生産と染色用加工の技術は「歴史と伝統がつなぐ『山形の最上紅花』」として平成31年に日本農業遺産に認定されています。

県では、こうした山形の豊かな歴史と自然を首都圏の皆さんにも感じていただくため、初夏に東京の有名劇場やホテル、おいしい山形プラザパートナーショップなどで紅花をテーマにした展示を行い、好評を博しました。今後は、冬を代表する「啓翁桜」の展示を通して、四季折々に変化する山形の美しさと魅力を全国へ発信していきます。

写真キャプション ホテルでの紅花展示風景

「おいしい山形プラザ」パートナーショップについてはこちらから

<https://oishi-i-yamagata.jp/partner-shop>

問い合わせ 県東京事務所 電話番号 03-5212-9026

### タイトル 県内おススメ文化・スポーツ情報

#### やまぎん県民ホールイベント情報

演奏会形式オペラシリーズIV プッチーニ：歌劇『蝶々夫人』

プッチーニの名作オペラを山形交響楽団の演奏でお贈りします。

#### 開催日時

1月18日（日曜日）午後3時

#### 出演

（指揮）阪哲朗、（蝶々夫人）森谷真理、（ピンカートン）宮里直樹、（シャープレス）大西宇宙、（管弦楽）山形交響楽団ほか

#### 料金

S席6,500円 A席5,500円 B席3,500円 ほか

### 東京バレエ団 『ねむれる森の美女』（オーケストラ演奏付き特別バージョン）

チャイコフスキー三大バレエの一つ、夢を魔法の世界を楽しめる古典の名作！

#### 開催日時

2月14日（土曜日）午後2時

#### 出演

東京バレエ団、（オーロラ姫）金子仁美、（デジレ王子）池本祥真、（指揮）井田勝大、（管弦楽）山形交響楽団

#### 料金

S席8,000円 S席一般ペア14,000円 S席アンダー25（特別料金）2,000円 A席7,000円 B席5,500円 ほか

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号023-664-2204（受付時間：水曜日から月曜日の10時から19時）

### 山形交響楽団定期演奏会情報

#### ユアタウンコンサート南陽公演

#### 開演日時

1月10日（土曜日）午後3時

#### 出演

指揮：飯森範親

トランペット：松井秀太朗

#### 曲目

J.シュトラウスⅡ世：皇帝円舞曲、爆発ポルカ、ワルツ「美しく青きドナウ」

アルチュニアン：トランペット協奏曲 ほか

#### 会場

シェルターなんようホール（南陽市）

#### 前売券

S席4,000円 A席3,000円 ほか

### 第330回定期演奏会

#### 開演日時

2月7日（土曜日）午後7時

2月8日（日曜日）午後3時

#### 出演

指揮：鈴木秀美

合唱：山響アマデウスコア ほか

#### 曲目

モーツアルト：交響曲 第35番「ハフナー」、レクイエム 二短調 ほか

**会場**

山形テルサホール（山形市）

**前売券**

A 席 5,500 円 B 席 5,000 円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

**問い合わせ 山響チケットサービス 電話番号 023-616-6607**

**問い合わせ 県民文化芸術振興課 電話番号 023-630-2903**

**プロスポーツゲーム情報**

「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

**日時**

1月 24 日（土曜日）午後 3 時

1月 25 日（日曜日）午後 2 時

**対戦チーム**

岩手ビッグブルズ

**会場**

山形市総合スポーツセンター

**日時**

2月 7 日（土曜日）午後 3 時

2月 8 日（日曜日）午後 2 時

**対戦チーム**

横浜エクセレンス

**会場**

山形県総合運動公園

**日時**

2月 21 日（土曜日）午後 3 時

2月 22 日（日曜日）午後 2 時

**対戦チーム**

福井ブローウィンズ

**会場**

三友エンジニア体育文化センター

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

「アランマーレ山形」ホームゲーム

**日時**

1月 24 日（土曜日）午後 2 時

1月 25 日（日曜日）午後 1 時

**対戦チーム**

クインシーズ刈谷

**会場**

山形県総合運動公園

**日時**

2月14日（土曜日）午後2時

2月15日（日曜日）午後1時

**対戦チーム**

大阪マーヴェラス

**会場**

山形県総合運動公園

**日時**

2月21日（土曜日）午後2時

2月22日（日曜日）午後1時

**対戦チーム**

サガ久光スプリングス

**会場**

山形市総合スポーツセンター

**日時**

2月28日（土曜日）午後2時

3月1日（日曜日）午後1時

**対戦チーム**

ヴィクトリーナ姫路

**会場**

つるしんアリーナ小真木原

詳しくは検索窓に「アランマーレ山形」と入れてクリック。

注釈 最新の情報はホームページをご覧ください。

問い合わせ スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

**旬のやまがた美食レシピ**

雪菜たっぷりチーズグラタン

**材料（3人から4人分）**

雪菜1束から2束、じゃがいも1個、玉ねぎ2分の1個、ベーコン25グラム、バター20グラム、薄力粉20グラム、牛乳250ミリリットル、コンソメ小さじ4分の1程度、塩・コショウ適量、ピザ用チーズ適量、乾燥パセリ適量

## 作り方

- 1 具材は一口サイズに切る。
- 2 フライパンにサラダ油またはバター（分量外）を入れ、じゃがいも、玉ねぎ、ベーコンを炒める。
- 3 雪菜と塩・コショウを加え、さっと炒める。
- 4 具材をグラタン皿に移した後、フライパンにバターを溶かし、薄力粉を加えてなじむまで炒めたら、牛乳を加え泡立器で混ぜる。
- 5 滑らかになったらコンソメを加えて混ぜる。
- 6 具材の上に工程5で作成したもの、コショウ、ピザ用チーズの順にかけ、190度に予熱したオーブンで約15分焼く。
- 7 仕上げに乾燥パセリを振って完成。

レシピ提供：大学生等による食の魅力発信事業「オキラクキッチン」

## 伝統野菜 雪菜

収穫時期：12月中旬から3月中旬まで

米沢市上長井地区で生産されている「雪菜」は、冬に雪の中で育つユニークな野菜です。秋に収穫して、雪の中で保存する間に育ち、花茎が伸びたら掘り出して再収穫します。生の雪菜はほのかに甘く、後からふわっと苦味が来ます。くせがなくセロリに似た食感で、生のまま味噌をつけたり、サラダにしても美味！

問い合わせ 置賜総合支庁農業振興課 電話番号 0238-26-6051

## 道路除雪に関するお願い

- 深夜・早朝の除雪作業にご理解ください。
- 道路への雪捨てはご遠慮ください。
- 置き雪処理（間口除雪）にご協力ください。

詳しくはこちら

<https://www10.pref.yamagata.jp/documents/18901/r7111.pdf>

問い合わせ 道路保全課 電話番号 023-630-2904

<14から15ページ>

## タイトル おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 令和7年11月1日現在（プラスマイナス前月比）

人口総数 993,519人（前月比マイナス1,018人）

世帯数 401,810世帯（前月比マイナス15世帯）

## 【募集】

### 自治医科大学入学者募集

自治医科大学は、地域の医療を担う医師の養成を目的とし、全国の都道府県が共同で栃木県に設立した大学です。一定の条件を満たした場合、入学金、授業料が免除されます。

◆募集学科 医学部医学科

◆募集定員 全国で 123 名

◆出願期間 1月 5 日（月曜日）から 21 日（水曜日）午後 5 時必着

（郵送の場合は 1月 20 日（火曜日）の消印有効）

◆第 1 次試験

<学力>

期日：1月 26 日（月曜日）

会場：県総合研修センター（山形市）

<面接>

期日：1月 27 日（火曜日） （注釈）学力試験及第者のみ実施

会場：県庁（山形市）

◆第 2 次試験

<学力・面接>

期日：2月 4 日（水曜日）

会場：自治医科大学（栃木県）

◆出願書類配布場所：県庁（医療政策課）、県内各高校、自治医科大学ホームページ

注釈：県ホームページにも情報を掲載しております。

詳しくはこちらから

[https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/jichi\\_idainyuushi29.html](https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/jichi_idainyuushi29.html)

問い合わせ 医療政策課 電話番号 023-630-2258

## 【催し物】

### 北方領土パネル展

2月 7 日は「北方領土の日」。また、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。下記の日程で、各庁舎ロビーなどで北方領土についてのパネル展を開催します。ぜひご覧ください。

開催場所 庄内総合支庁（三川町）

開催期間 1月 26 日（月曜日）から 30 日（金曜日）

開催場所 県庁（山形市）

開催期間 2月 2 日（月曜日）から 6 日（金曜日）

開催場所 村山総合支庁（山形市）

開催期間 2月 9 日（月曜日）から 13 日（金曜日）

開催場所 置賜総合支庁（米沢市）

開催期間 2月16日（月曜日）から2月20日（金曜日）

開催場所 最上総合支庁（新庄市）

開催期間 2月24日（火曜日）から27日（金曜日）

問い合わせ 広報広聴推進課 電話番号 023-630-2106

### 山形県庁職場見学会を開催します！

仕事内容の説明や、先輩職員とのフリートークを行います。また、職場見学も行いますので、実際に働いている雰囲気を知ることができます。ぜひ、ご参加ください！

開催日 2月25日（水曜日）、26日（木曜日）

会場 山形県庁（山形市）

対象 2026年度以降の山形県職員採用試験の受験を考えている方

詳細は、県職員採用案内ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/930001/kensei/recruit/saiyoujouhou/kennoshokuin/saiyosikentop/index.html>

問い合わせ 人事委員会事務局 電話番号 023-630-2782

### マザーズ就職フェア2026

山形テルサを会場に、「マザーズ就職フェア」を開催します。子育て中の方の採用に前向きな県内企業約10社と、求人内容や働き方について、直接お話しすることができます。ぜひご参加ください。事前申込は不要で、お子様連れも歓迎です。無料の託児もあります。託児を利用する場合は、事前登録をお願いします。

◆開催日 1月20日（火曜日）午前10時から午後0時30分

◆会場 山形テルサ大会議室（山形市）

詳しくはこちら

<https://m-job.yamagata.jp/log/?l=554088>

問い合わせ マザーズ就職フェアの内容について

マザーズコーナー 電話番号 023-646-7360

問い合わせ 託児に関する事、事前登録について

コンシェルジュコーナー 電話番号 023-665-5915

担当：雇用・産業人材育成課

## 【お知らせ】

### 児童・障がい児（者）に関する各種手当のお知らせ

#### 1 児童手当

◆対象 高校生年代までの児童を監護・養育している方

◆支給期間 児童が18歳に達した年度末まで

◆支給月額

<児童の年齢>

3歳未満

<児童1人あたり>

15,000円（第3子以降は30,000円）

<児童の年齢>

3歳以上高校生年代まで

<児童1人あたり>

10,000円（第3子以降は30,000円）

◆支給月 2月 4月 6月 8月 10月 12月

#### 2 児童扶養手当

◆対象 ひとり親家庭などで児童を監護・養育している方

◆支給期間 児童が18歳に達した年度末まで（障がいがある場合は20歳に達するまで）

#### 支給月額

<全部支給>

児童1人目 46,690円

児童2人目以降 1人につき11,030円から5,520円加算

<一部支給>

児童1人目 46,680円から11,010円

児童2人目以降 1人につき11,030円から5,520円加算

◆支給月 1月 3月 5月 7月 9月 11月

#### 3 特別児童扶養手当

◆対象 重度から中度の障がいがある児童を在宅で監護・養育している方

◆支給期間 児童が20歳に達するまで

◆支給月額

1級 56,800円

2級 37,830円

◆支給月 4月 8月 11月

#### 4 特別障害者手当（障害児福祉手当）

◆対象 重度の障がいがあり、在宅で生活している方

## ◆支給月額

障害児福祉手当（20歳未満）16,100円

特別障害者手当（20歳以上）29,590円

## ◆支給月 2月5月8月11月

<申請窓口>各市町村福祉担当課

注釈：いずれの手当も所得制限・障がい程度など一定の要件があり、認定を受けた場合、申請月の翌月分から支給されます。

## 問い合わせ

1はお住まいの市町村児童手当担当課

2と3は子ども家庭福祉課 電話番号 023-630-2263

4は障がい福祉課 電話番号 023-630-2317

## 献血にご協力ください

特に冬場は献血者が減少します。そのため「はたち」の若者を中心に、幅広い方々に献血へのご理解とご協力をいただくため、2月末まで「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。献血の申込は下記へ。

## 献血ルームサクランボ

<住所>

山形市香澄町 2-2-36 山形センタービル5階

<電話番号>

フリーダイヤル 0120-107-093

<予約受付時間>

午前9時から午後5時

（注釈）ご来場3時間前までに予約をお願いします。

他にも、県内のスーパーなどへ移動献血車が運行しています。

移動献血車の運行状況・予約や献血ルームの詳細についてはこちら

<https://www.bs.jrc.or.jp/th/yamagata/index.html>

問い合わせ 健康福祉企画課 電話番号 023-630-2332

令和7年12月23日（火曜日）から山形県の最低賃金が改訂されました

1時間あたり、955円から1,032円へ

最低賃金以上の賃金が支払われていますか？お確かめください。

詳しくは、厚生労働省最低賃金に関する特設サイトをご覧ください。

<https://saiteichingin.mhlw.go.jp/>

問い合わせ 山形労働局労働基準部賃金室 電話番号 023-624-8224

担当：雇用・産業人材育成課

### 山形県身体障がい者保養所 「東紅苑」のご案内

「東紅苑」は、身体に障がいのある方とそのご家族の健康増進と憩いの場として、県が東根市に設置している温泉付き保養所です。リフト付家族風呂もありますので、重度の障がいのある方にも安心してご利用頂けます。宿泊での利用のほか、休憩でのご利用も可能です。

〈区分〉

身体障がい者

〈宿泊料〉 (1泊2食付)

5,900円

〈暖房料〉

300円 (11月から3月)

〈区分〉

介添者

〈宿泊料〉 (1泊2食付)

5,900円から6,690円

〈暖房料〉 (11月から3月)

300円

### ◆予約・問合せ先

山形県身体障がい者保養所東紅苑 電話番号 0237-43-2061

詳しくはこちら

[<https://sinsyokyo.com/%E9%96%A2%E9%80%A3%E4%BA%8B%E6%A5%AD%E6%89%80%E7%AD%89%E7%B4%B9%E4%BB%8B/%E6%9D%B1%E7%B4%85%E8%8B%91>](https://y-</a></p></div><div data-bbox=)

問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2293

### 県立博物館の入館料の支払いにキャッシュレス決済を導入しました

ご来館の皆さんの利便性向上のため「山形県公金収納デジタルトランスフォーメーション基本方針」に基づく取組みの一つとして、県立博物館（本館）の入館料の支払いに、キャッシュレス決済を導入しました。これにより、従来の現金に加え、クレジットカードや電子マネー、スマートフォンによる二次元コード決済など、複数のお支払方法が選択できるようになりました。

詳しくはこちら

<https://www.yamagata-museum.jp/archives/4022>

問い合わせ 県立博物館 電話番号 023-645-1111

担当：会計局会計課 電話番号 023-630-2342

## **自動車税種別割・個人事業税の口座振替について**

自動車税種別割・個人事業税の納付を口座振替に変更すると、毎年、納期限の日に指定の預金口座から自動的に引き落としされます。納付忘れがなく、納付のために外出する手間が省けて大変便利です。口座振替の手続きは、口座のある金融機関の窓口で行うことができます。税金の種類ごとに手続き期間が異なりますので、詳しくは県税政課または総合支庁税務担当課へお問い合わせください。

問い合わせ 税務課 電話番号 023-630-3347

## **プレゼントクイズ**

ヒント6ページから7ページの特集

教育は、県民一人ひとりが自分事としてとらえ、それぞれの役割を果たしながら前向きに取り組むことが大切です。そこで「県民〇〇〇チャレンジ」として、体験、探求、尊重、協働の4つの重点的な取組みを掲げ、県民の皆さんと共に取り組んでいきます。さて、〇〇〇（ひらがな）には何が入るでしょうか？

正解者の中から抽選で賞品（指定はできません）をプレゼント！はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力のうえ、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jpに送信してください。

A賞 垂右エ門 焼き干し芋【5名様】

株式会社 KIUEMON

第5回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」 山形県農林水産部長賞

B賞 子姫芋キムチ【10名様】

さがえ子姫芋組合

第5回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」 惣菜部門最優秀賞

あて先：

郵便番号 990-8570（住所は不要です）

山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」1月号プレゼントクイズ係

締め切り：1月31日（土曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

<16ページ>

タイトル 潜入レポート

**どうなってるの!?**

**JAてんどう ラ・フランスセンター**

**甘くておいしいラ・フランスは、  
どうやって出荷されているの？**

**日本で唯一の「西洋なし専用選果場」では、  
人と機械の力で高い品質を保っています。**

天童市にあるラ・フランスセンターは、西洋なし専用の選果場として平成15年に建てられました。収穫されたラ・フランスは、まず人の目で虫食いや傷の有無を確認し、光センサーによる糖度（甘さ）の検査と重さの検査をして、等級ごとに仕分けられます。等級ごとに分けられた果実は、2度から5度の低温・高湿度に保たれた超巨大な冷蔵庫で品質をそろえて食べた時の食感を良くします。その後、冷蔵庫から出し、箱詰めを行い出荷の準備をします。出荷時期の10月から12月には、毎日5キログラムの箱で約3,000箱が全国へ向けて出荷されます。出荷後は売り場に並ぶまでの間、果実が少しずつ柔らかくなり甘みが増す「追熟」が進むため、皆さんの手元に届くころには食べごろになっています。全国の西洋なし生産量の約7割を占める、日本一の産地・山形県。ここはまさに「フルーツ王国やまがた」を支える拠点なのです。

**写真キャプション1 農家さんが持ち込んだ果実に虫食いやキズが無いか、スタッフが目で見て  
しっかり仕分けます。**

**写真キャプション2 教室約5つ分の巨大な冷蔵庫にはたくさんのコンテナが！**

### **ヒミツポイント**

**<光センサーで甘さを測定！>**

1秒に2個のスピードで糖度を測る光センサー。甘さを数字で確認し、おいしい果実を見分けます。

**<まるでジェットコースター！>**

果実の搬入から市場への発送まで、コンテナを運ぶレーンが施設内に張りめぐらされています。

**<品質はバーコードで管理！>**

甘さや重さでコンテナに分けられたラ・フランスは、バーコードで管理。これにより、計画どおりの追熟と出荷が可能になります。

**<コンテナを運ぶロボットも活躍中！>**

パレタイザーと呼ばれるロボットが、

コンテナのバーコードの情報を読み取って、コンテナを等級ごとに積み上げます。

**JAてんどう 販売部 部長**

**山口 輝（やまぐち あきら）さん**

ラ・フランスは、軸がしおれて、周りにシワが寄ってきた頃が食べ頃です。また、重さでお尻の部分が少し平らになってくるのも目安になります。安心・安全でおいしいラ・フランスを皆さんへお届けすることを心がけて作業を行っています。

**奥付**

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和8年1月号 649号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>